

日刊磐城時報

福島縣石城郡平町町田十四
印刷部 加藤 誠
編輯部 加藤 誠
發行部 加藤 誠
電話 二四一
廣告料 一行十四字 一月五拾錢
印刷部 一行十四字 一月五拾錢
印刷部 一行十四字 一月五拾錢

今晚十時頃になれば 當落が判明せん

棄権は百名内外か 平町會議員選舉

平町會議員選舉は三十日午前六時現在有権者数の三分二見時から行はれたが、當局では混在するから三千九百名内外を確保するため四千五百名の有の投票者があるかと察せられて権者を赤、紫、白と三組に色分る。即ち候補者一人平均得けし午前六時投票場を開けたが、票百票内外となり、最高は二百之より先き既に十数名が會場内外の得票を豫想されてゐるで定刻を待つてゐる熱心ぶりから最低の當選者は八十票内外であつた。眞先の投票者は紫、であるといふ見られる。開票は午柴田之助、猪狩忠三郎、白、大後七時から直ちに行ふ等で大平平重、間徳太郎、赤、飯田近十時頃になれば當落が判明する治、齋藤卯作の各氏で正午までであらう。

最高の當選者は 吉村、高橋、酒井の三氏等か?

某選擧通の觀測

最高點の當選者は果して何人で井美次郎、松崎長太郎、根本品あるかは一般から興味を以て見識、鈴木光吉、猪狩觀徳等の各氏に於いて、消息通の語る處氏であらうといはれてゐる。によれば、吉村安次郎、高橋龜松、酒井清、三氏等がその人に擬せられてゐる。右三氏等に次ぎ高點の當選を豫想されてゐる人に井止茂作、野崎滿藏、萩原二十九日執行、午後五時開票の結果左の如くである。

草野村

村議當選者

石城郡草野村會議員の改選は昨日午後五時開票の結果左の如くである。

八五渡邊善吾、八五豊田西太郎、七三渡邊三之助、七〇粥塚富一郎、七〇星野金之丞、

砂防工事

關係村長協議

米共同販賣の 聯合會を組織

八ヶ所の分を統一して 毎月一の日に開く

石城郡内八ヶ所の農業倉庫では着列車で米平、平區裁判所、平毎月俵米共同販賣を行つてゐる警察署、平刑務署を訪れた。引の圓滑と價格の公正を期するたためが統一方法を講究中であつたが、漸く成案を得たので二十九日午前十時から平署會議室に關係者が集まり勿來、泉、渡邊、平窪、草野、大浦、江名平の各倉庫聯合して郡産米共同販賣聯合會を組織し毎月一日の日に平農倉庫で共同販賣を行ふ事に決定し會長に青沼隆太郎、副會長に酒井善治氏をあげた。

▲二毛作品評會 神谷平町邊に於いては二十七日午前十時から現地で行ふ。

▲福島高商に遠征 警備炭礦陸上競技部選手二十餘名は來月七日福島市に遠征し八日福島高商、九日福島師範と競技を行ふ等である。競技種目は一萬米、五千米、四千米、百米、走高跳、走巾跳、三平町田町野崎自動車部では從業

▲視察に派遣 野崎自動車部の試み

▲小學生の修學旅行 平町小學校六年生約四百五十名は來月一日、二日の兩日日光方面へ修學旅行を行ふが、旅程は水戸を経て日光より電車二里、徒歩二里八町中禪寺一泊、歸路は白河、郡山經由の豫定で、第一は會我、第二は津田、第三は赤津各校長が引率する。貧困のため参加出来ぬ児童には當局が保護者會の諒解を得て費用を補助し同行する事になつた。

▲石城の收購 平地方の春蠶昨今の状況は四眠起三四日目の盛食期に入つたが、播立當時冷氣のため例年より五日遅延してゐるが、その後は天候の順調と桑葉の豊富とにめぐまれ蠶兒の成育豫想外によく達等々は全くなく、初旬から上旬を開始し十三四日頃からボツ／＼市場に出荷されるが、本年度の春蠶收購豫想につき平蠶業取締所の調査によれば、石城郡下で約十萬貫で播立蠶量の少かつた割合に前記の好條件により約三十萬貫の増收を豫想されてゐる。尙四倉は十五日、植田、勿

▲平町人事 田町王川村住吉野崎野崎吉八郎五男晴智、一丁目神谷村中神谷鈴木重藏長男芳重、材木町二九仙臺市杉山通鈴木義達長女雅子

▲死亡 飯沼町四東京市荒川區吉田芳治(五)

哀れな親子連れ 石山氏に救はる

平町材木町大杉稻荷神社傍に二員二十四名を有してゐるが、新十九日午前三時頃から四十歳前年宴會とか、花見とかを行はぬ事とし、その代り一年一回横濱後娘八ヶ月の母親が空腹と寒さに泣き叫ぶ三人の子供をなす安フォード工場及び東京市内ため乍辿りつき畫になつても自動車關係工場を視察せしむる事になつたが、一兩日中に第一回の視察に派遣する由である。

小學生の修學旅行

平町小學校六年生約四百五十名は來月一日、二日の兩日日光方面へ修學旅行を行ふが、旅程は水戸を経て日光より電車二里、徒歩二里八町中禪寺一泊、歸路は白河、郡山經由の豫定で、第一は會我、第二は津田、第三は赤津各校長が引率する。貧困のため参加出来ぬ児童には當局が保護者會の諒解を得て費用を補助し同行する事になつた。

十萬貫位

平地方の春蠶昨今の状況は四眠起三四日目の盛食期に入つたが、播立當時冷氣のため例年より五日遅延してゐるが、その後は天候の順調と桑葉の豊富とにめぐまれ蠶兒の成育豫想外によく達等々は全くなく、初旬から上旬を開始し十三四日頃からボツ／＼市場に出荷されるが、本年度の春蠶收購豫想につき平蠶業取締所の調査によれば、石城郡下で約十萬貫で播立蠶量の少かつた割合に前記の好條件により約三十萬貫の増收を豫想されてゐる。尙四倉は十五日、植田、勿

娘が家出

内膳村宮佐藤アイ(一九)は二十五日無家出したが、常から髮結になりたいた言つてゐたから日實父常彌から平署に搜索方を願ひ出でた。

福島高商に遠征

警備炭礦陸上競技部選手二十餘名は來月七日福島市に遠征し八日福島高商、九日福島師範と競技を行ふ等である。競技種目は一萬米、五千米、四千米、百米、走高跳、走巾跳、三平町田町野崎自動車部では從業

視察に派遣

野崎自動車部の試み

小學生の修學旅行

平町小學校六年生約四百五十名は來月一日、二日の兩日日光方面へ修學旅行を行ふが、旅程は水戸を経て日光より電車二里、徒歩二里八町中禪寺一泊、歸路は白河、郡山經由の豫定で、第一は會我、第二は津田、第三は赤津各校長が引率する。貧困のため参加出来ぬ児童には當局が保護者會の諒解を得て費用を補助し同行する事になつた。

華道教授

私事これまで東京、静岡兩市に於て華道教授に従事致してをりましたが都合により今般郷里泉村大字泉字泉に歸宅致しましたので左の如く六月より華道の教授に従事致す事になりしました。未熟ではあります精々親切丁寧を旨とし教授致す決心です。何卒御入門下さる様お勧め申し上げます

教授場所

- ▲自宅 泉村大字泉字泉一七五番地
毎週月曜日午前八時より午後九時迄
- ▲平町 平驛前 芳香園理髮器具店
毎週火曜日午前八時より午後九時迄
- ▲小名濱町 小名濱町字本町壽福院
毎週日曜日正午より

(月謝一ヶ月一圓)

立華、生花 華道教授
池坊龍生派
松翠庵 石井壽詠
外に盛花、投人も教授致します

通學生用品

ランドセル
学生ポーチ
防水マント

●御入學ノ準備●
ガ出来マシタカ。……
弊店選定ノ自信アル
製品ヲ山積シテ皆様ヲ
オ待シテ居リマス。……

ツルヤ
電一四〇

滋養、強壯劑として愈々好評、偉大なる薬酒「粟守酒」
朝の一盃は精力の源泉、晩の一盃は休眠の助力
粟守酒特約店 大平屋薬店
代價八日分壹圓九十銭 平町一丁目(電四六二)

地豆

魚渡食堂
電話六三三番

外科 花柳病科 専門

平町六丁目橋際
木村外科醫院
電話三〇九番

貸切御用命

三井自動車部へ
電話六八五番
乗合は 好間・合戸・澤渡方面行

通學生用革靴

ボックス編上靴(中等學生用)……5・00ヨリ
同 短靴(女學生用)……4・50ヨリ
同 サンドル(小學生用)……1・00ヨリ
他ゴム靴各種取揃テアリマス

平四丁目 菊地靴店

松村胃腸科 専門

腸胃科 腸胃病 胃腸病
院醫科腸胃村松
【番七〇一話電】町南町平

大蔵省允許
無盡無礙
新薬時ヲ標ワ

貸家

元平紺屋町郵便局跡
水道付、共同入浴の便あり
家賃その他御紹介下さい。

平町紺屋町
加納 五郎
電話四〇九番

改稱御知らせ

新藤屋(支店)改め
鐵道省 御指定
遞信省 御指定

旅館 甲陽館

店主 武田コウ
平町驛前(電話一四八番)

外科 専門 X光線科

病室完備 平町南町
上田外科醫院
電話一二九番

皇漢薬合成品 喘息五靈湯

頑目性 慢性ニヨシ
五日分 一圓
喘息、氣管喘息、神經喘息、痰咳、氣管支カタル等の慢性頑固性に卓効を有す。他薬にて全治困難の人々に一度の御試用を勵む。

山野邊藥局